7月14日（火曜日）**「賢い母」**

【新改訳 2017】

箴言　31•1－9

「マサの王レムエルが母から受けた戒めのことば。‥‥‥私の誓願の子よ、何を言おうか。あなたの力を女に費やすな。‥‥‥酒を飲むことは王のすることではない。‥‥‥口を開いて、正しくさばき、悩んでいる人‥‥‥の権利を守れ。」

箴言の中には、親子関係のあり方について、実に多くの教えがあります。ここには、本当に賢い母の見本を見ます。

　どの国の歴史でも、権力者の母親の影響が大きいことは知られています。レムエル王の母が語ったことの要点は、王の心に残り、このように記録されたものと思われます。第一は女性の問題、第二は酒、第三は正しいさばきの問題、特に、悩んでいる人や貧しい者を守るように注意しています。

　これらの問題は、そのまま今日の権力者や為政者など、人の上に立つ者にも当てはまる重大な問題です。それにしても、神を恐れて生きる母の知恵、確かさ、強さを知らされます。子どもに話せる母であり、父でありますように。

～祈り～

主よ。レムエルの母のような親であらせてください。親のことばが子どもに良い影響を与えるものであるように、知恵をください。

【学びのために】

5 月 12 日の日課も参照。